



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.939 2014年7月22日

ARIBからのお知らせ

**第123回電波利用懇話会 7月30日開催  
「電波政策ビジョンに関する検討状況と今後の展望について」**

ARIB ニュース No.938 で既にお知らせしましたが、今回の電波利用懇話会では、総務省 電波部 電波政策課 小川企画官をお迎えして、2014年7月11日に、第9回電波政策ビジョン懇話会で報告された中間とりまとめ(P7:総務省報道資料)等についてご講演をいただきます。残席が少なくなってきましたので、参加ご希望の方は早めにお申込みをお願いします。

記

- 1 日時 : 平成26年7月30日(水) 14時から15時30分まで
- 2 場所 : 一般社団法人電波産業会 会議室  
東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11階
- 3 題名 : 「電波政策ビジョンに関する検討状況と今後の展望について」
- 4 講師 : 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課 企画官 小川 久仁子様
- 5 対象 : ARIB 正会員及び賛助会員
- 6 参加者 : 60名程度(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 7 申込先 : 当会ホームページ (<http://www.arib.or.jp/>) の「講演会等開催案内」まで
- 8 参加費 : 無料
- 9 問合せ先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道 まで  
TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar2014@arib.or.jp](mailto:arib-seminar2014@arib.or.jp)

ARIBの動き

**今週のARIB内会合(7月22日~7月25日)**

- 7月22日(火) デジタル放送システム開発部会 デジタル受信機 デジタルインタフェースTG
- 7月22日(火) 高度無線通信研究委員会 モバイルコマース部会 認証WG、技術専門委員会
- 7月23日(水) 第218回技術委員会(通信・放送合同)
- 7月24日(木) 規格会議 無線LAN作業班第29回会合
- 7月25日(金) スタジオ設備開発部会 スタジオ映像作業班(映像システム検討作業班と合同)

7月25日(金) 超高精細度 TV スタジオ設備開発部会 映像システム検討作業班 (スタジオ映像作業班と合同)

### 今週の国際会合 (7月22日～7月25日)

7月21日(月)～31日(木) ITU-R JTG 4-5-6-7 第6回会合 (スイス、ジュネーブ)

7月21日(月)～23日(水) GSC 第18回会合 (フランス、ソフィア・アンティポリス)

7月24日(木) oneM2M SC 第19回会合 (フランス、ソフィア・アンティポリス)

### 総務省からのお知らせ

### 第5世代移動通信システムに関する国際ワークショップ開催のお知らせ

CEATEC JAPAN 2014 (開催期間:平成26年10月7日(火)～11日(土))において、第5世代移動通信システムに関する国際ワークショップが、次のとおり開催されますのでお知らせします。

#### 1 ワークショップ名:セッション番号 SP2-02

INTERNATIONAL WORKSHOP on 5G Mobile Communication System-2014  
(第5世代移動通信システム国際ワークショップ2014)

#### 2 ワークショップ概要

2020年以降を目標とする第5世代移動通信システムに関し、世界各地域で調査研究活動が活発に行われています。本ワークショップでは、本活動を積極的に行っている日本、欧州、中国、韓国の団体の代表及び国際標準化機関のITU-Rからの代表が一堂に会し、プレゼンテーション及びパネルディスカッションを行います。

#### 3 主催 総務省

#### 4 開催日時

平成26年10月8日(水) 14:00-17:30 13:45 入場開始予定

#### 5 開催場所

幕張メッセ 国際会議場2階 「コンベンションホールA」  
〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1

#### 6 定員 約500名(シアター形式)

#### 7 聴講料 無料

#### 8 参加申込方法

次のCEATECサイトから、参加申込みをお願いします。  
事前登録及びセッション参加登録が必要となります。

<http://www.ceatec.com/ja/registration.html>

早期に定員オーバーとなる可能性がありますので、参加を希望する場合は早めの参加申込みをお願いします。

## 9 ワークショップに関するホームページ

ARIB ホームページ内に、本ワークショップに関する最新プログラム、プレゼンテーション資料等を今後掲載しますので、ぜひご覧ください。

[第5世代移動通信システム国際ワークショップ 2014](#)

## 10 暫定プログラム

本ワークショップの暫定プログラム（英文）は次のとおりとなります。出演者につき、一部調整中です。英日同時通訳が行われます。

Preliminary Draft Program (as of 18<sup>th</sup> July 2014):

Opening Remarks	(TBD)
Welcome Address	(TBD) Ministry of Internal Affairs and Communications, Japan Mr. Colin Langtry Chief, Study Group Department, Radiocommunication Sector, International Telecommunication Union (ITU)
Keynote Speech	(TBD)
Presentation	
Speaker 1	Dr. Werner Mohr (Nokia) Chair of the Board of The 5G Infrastructure Association, 5G Public-Private Partnership (5G PPP)
Speaker 2	Mr. Takehiro Nakamura (NTT docomo) Leader, ARIB 2020 and Beyond Ad Hoc, Japan
Speaker 3	Prof. Youngnam Han (KAIST) Chairman of Steering Committee, 5G Forum, Korea
Speaker 4	Ms. Zhiqin Wang (CATR) Vice Chairman, IMT-2020 (5G) Promotion Group, China
Speaker 5	Dr. Hakan Ohlsen (Ericsson) Vice Chairman, ITU-R Working Party 5D
Coffee Break	
Panel Discussion	
Moderator	– (TBD)
Panelist	– Dr. Werner Mohr – Mr. Takehiro Nakamura – Prof. Youngnam Han – Ms. Zhiqin Wang – Dr. Hakan Ohlsen
Closing Remarks	(TBD)

## 11 問合せ先

本ワークショップ記事に関する問い合わせ先は、次のとおりです。

ARIB 研究開発本部 移動通信グループ

近田守也 TEL: 03-5510-8594 E-mail: [workshop-5g-2014@arib.or.jp](mailto:workshop-5g-2014@arib.or.jp)

**平成 26 年度 情報通信技術の研究開発に係る提案の公募  
SIP(戦略的イノベーション創造プログラム) の対象課題  
「自動走行システム」**

**【平成 26 年 7 月 11 日の総務省報道資料から】**

総務省は、平成 26 年度より新規に実施する SIP の対象課題「自動走行システム」の個別施策のうち、「ICT を活用した次世代 ITS の確立」についての提案を、平成 26 年 7 月 11 日(金)から 8 月 18 日(月)まで公募しますのでお知らせいたします。

### 1 公募期間

平成 26 年 7 月 11 日（金）から平成 26 年 8 月 18 日（月）13 時まで

### 2 公募を行う研究開発課題及び実施予定額

次の研究開発課題について提案を公募します。実施予定額は下表のとおりです。なお、採択件数は、原則として 1 研究開発課題当たり 1 件となります。

研究開発課題		実施予定額
1	ICT を活用した次世代 ITS の確立	—
	I 自動走行システムに必要な車車間通信・路車間通信技術の開発	5.4 億円
	II 歩車間通信技術の開発	2.0 億円
	III インフラレーダーシステム技術の開発	1.6 億円

### 3 応募方法

- (1) 提案書を、提案書作成要領に従い作成してください。
- (2) 府省共通研究開発管理システム（e-Rad）を用いて、応募情報を入力の上、電子申請してください。  
(平成 26 年 8 月 18 日（月）13 時までに、システム上のすべての応募操作を完了してください。)
- (3) 提案書 1 部、提案書の写し 6 部及びその他提案に必要な書類 1 式（詳細は提案書作成要領を御覧ください。）を総務省の提出先あてに郵送してください。  
(平成 26 年 8 月 18 日（月）13 時必着)  
また、共同研究を行う場合は、提案書は代表研究機関が取りまとめの上、「7 問い合わせ先及び提出先」をご参照の上、提出してください。  
なお、応募に関する書類は別添のとおりです。

### 4 委託先候補の選定、今後のスケジュール

委託先候補の選定については、外部評価を行い、その結果を受けて、総務省が行います。なお、外部評価の状況等によりスケジュールは前後することがあります。

また、条件を満たす提案が応募されなかった場合等においては、再公募を実施することとします。

8月下旬～9月上旬:	外部評価を行い、これをもとに委託先候補となる研究機関を選定
9月中旬～:	採択・不採択通知の送付 総務省ホームページにて公募結果を掲載*
採択通知後	研究機関との調整が終わり次第、速やかに契約を締結し、研究を実施

※ 採択された研究機関(共同研究の場合は、各研究機関)及び研究責任者(共同研究の場合は、代表研究責任者のみ)は公表します。

## 5 情報通信審議会からの提言を踏まえた新たな取組

平成26年度より新規に実施する委託研究開発においては、「イノベーション創出実現に向けた情報通信技術政策の在り方」(平成25年諮問第19号)に関する情報通信審議会からの中間答申及び最終答申を踏まえ、以下の取組を行います。

- (1) 研究開発のアウトカム目標の達成に向けた試行的な取組みを平成25年度に引き続き推進します。
- (2) 研究開発を推進するにあたって、自社技術だけでなく、他社が持つ強みやアイデアを活用するなどのオープンイノベーションへの積極的な取組を推奨します。
- (3) 研究開発課題の特徴に合わせた知財データベースの積極的な活用を推奨します。
- (4) 委託研究の実施に際して生じる特許取得費用については、直接経費への計上が可能となります。

### 【参考】

「イノベーション創出実現に向けた情報通信技術政策の在り方」(平成25年諮問第19号)に関する情報通信審議会からの中間答申

([http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01tsushin03\\_02000057.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000057.html))

「イノベーション創出実現に向けた情報通信技術政策の在り方」(平成25年諮問第19号)に関する情報通信審議会からの最終答申

([http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01tsushin03\\_02000084.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000084.html))

## 6 公募説明会

本公募にあたっては、公募説明会を開催いたしますので参加希望の方は以下連絡先へ事前登録のご連絡をさせていただきたくお願いいたします。事前登録のご連絡は7月17日(木)14時を〆切りとさせていただきます。事前連絡をいただけない場合は、当日入場できないことがありますのでご注意ください。また、会場の規模の関係上、参加希望者多数の場合は、原則としてご希望のご連絡をいただいた先着順にて御案内させていただくこととなりますので、あらかじめ御了承ください。また、1社から複数名の参加を希望された場合、会場の規模の関係上、参加者数につきまして調整させて頂く場合もありますので、あらかじめご了承ください。

日時 : 平成 26 年 7 月 18 日(金)14 時 00 分～15 時 30 分  
 場所 : 中央合同庁舎第 4 号館 1 階共用 108 会議室  
 (〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-1-1)  
[http://www.soumu.go.jp/menu\\_sosiki/annai/map-1.html](http://www.soumu.go.jp/menu_sosiki/annai/map-1.html)  
 連絡先: 総務省総合通信基盤局電波部移動通信課  
 新世代移動通信システム推進室 国際・推進係  
 TEL : 03-5253-5896  
 E-mail: itsradio\_atmark\_ml.soumu.go.jp  
 (スパムメール防止のため「@」を「\_atmark\_」に換えて表記しています。)

## 7 問い合わせ先及び提出先

研究開発課題、基本計画書の内容等に関する問い合わせは、研究開発課題の担当課室まで、提案書の作成又は提出方法等に関する問い合わせは、情報通信国際戦略局技術政策課技術係までお願いします。

提案書等の提出については、担当課室あてに郵送してください。

なお、E-mail による問い合わせの場合は、以下アドレスにて一括して受け付けています。

### 【研究開発課題、基本計画書の内容等に関する問い合わせ先】

研究開発課題		問い合わせ先
1	ICT を活用した次世代 ITS の確立	総合通信基盤局電波部移動通信課 新世代移動通信システム推進室 国際・推進係 TEL:03-5253-5896 FAX:03-5253-5946
	I 自動走行システムに必要な車車間通信・路車間通信技術の開発	
	II 歩車間通信技術の開発	
	III インフラレーダーシステム技術の開発	

### 【郵送先、提案書の作成又は提出方法等に関する問い合わせ先】

**【郵送先住所】**  
 〒100-8926  
 東京都千代田区霞が関 2-1-2  
 中央合同庁舎第 2 号館 総務省【担当課室】

**【提案書の作成又は提出方法等に関する問い合わせ先】**  
 情報通信国際戦略局技術政策課技術係  
 TEL: 03-5253-5727  
 FAX: 03-5253-5732  
 E-mail: ict-rd\_atmark\_ml.soumu.go.jp  
 (スパムメール防止のため「@」を「\_atmark\_」に換えて表記しています。)

(参考)

・戦略的イノベーション創造プログラム (SIP: エスアイピー) (内閣府ウェブサイト)

<http://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/sip/index.html>

## 連絡先

総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課

担当：関口技術調査専門官、篠澤課長補佐、  
児玉技術係長、大村官

電話：（直通）03-5253-5727

（FAX）03-5253-5732

（E-mail）ict-rd\_atmark\_ml.soumu.go.jp

（スパムメール防止のため「@」を「\_atmark\_」に換えて表記しています。）

## 応募に関する書類

### ○ [提案要領](#)

別紙1 [ICTを活用した次世代ITSの確立 基本計画書](#)

別紙2 [対象経費（直接経費）の範囲](#)

別紙3 [平成26年度新規研究開発課題に係る採択評価基準のポイント](#)

別紙4 [府省共通研究開発管理システム（e-Rad）による応募について](#)

別紙5 [研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）（平成26年4月 総務省）](#)

別紙6 [情報通信分野における研究上の不正行為への対応指針（第2版）（平成19年3月 総務省）](#)

別紙7 [新規研究開発課題における試行的取組みについて](#)

別紙8 [戦略的イノベーション創造プログラム運用指針](#)

[（平成26年5月 戦略的イノベーション創造プログラム ガバニングボード）](#)

### ○ [提案書作成要領](#)

・提案書様式

（様式1～様式11（調整中）は word ファイル。ただし、[様式4a](#) 及び [様式4b](#) は excel ファイル。）

## 「電波政策ビジョン懇談会 中間とりまとめ」及び意見募集の結果の公表

[【平成26年7月14日の総務省報道資料から】](#)

総務省は、平成26年1月から電波政策ビジョン懇談会を開催し、新しい電波利用の姿等について検討してきました。

平成26年6月10日（火）から同月30日（月）までの間、「電波政策ビジョン懇談会 中間とりまとめ（案）」に対する意見募集を行い、157者から意見の提出がありました。

その結果を踏まえ、「電波政策ビジョン懇談会 中間とりまとめ」が取りまとめられましたので、これを公表するとともに、意見募集の結果についても公表します。





## 1 経緯

総務省は、無線通信の高度化への期待及びニーズが高まる中であって、電波のひっ迫状況を解消するために政策を抜本的に見直し、世界最先端のワイヤレス立国の実現・維持を図るべく、新しい電波利用の姿等についてより具体的に議論を行うことを目的として「電波政策ビジョン懇談会」（座長：多賀谷 一照 獨協大学法学部教授）を開催しています。

「電波政策ビジョン懇談会 中間とりまとめ（案）」に対し、平成26年6月10日（火）から同月30日（月）までの間、意見募集を行ったところ、157者から意見の提出がありました。

その結果を踏まえ、「電波政策ビジョン懇談会 中間とりまとめ」が取りまとめられました。

## 2 公表資料

- (1) 電波政策ビジョン懇談会 中間とりまとめ概要：[別紙1](#) 
- (2) 電波政策ビジョン懇談会 中間とりまとめ：[別紙2](#) 
- (3) 中間とりまとめ（案）に対する意見募集の結果について：[別紙3](#) 
- (4) 意見募集の結果：[別添](#) 

## 3 今後の予定

「電波政策ビジョン懇談会 中間とりまとめ」を踏まえ、引き続き、電波政策ビジョン懇談会において検討を進めていきます。

### 【参考】

- 電波政策ビジョン懇談会  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/kenkyu/denpa\\_vision/index.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/denpa_vision/index.html)
- 「電波政策ビジョン懇談会」の開催（平成26年1月16日）  
[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/02kiban09\\_03000209.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02kiban09_03000209.html)
- 電波政策ビジョンの検討に向けた検討課題等に対する意見募集（平成26年2月4日）  
[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban09\\_02000110.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000110.html)
- 「電波政策ビジョン懇談会 中間とりまとめ（案）」に対する意見募集（平成26年6月9日）  
[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/02kiban09\\_03000240.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02kiban09_03000240.html)

### 連絡先

総合通信基盤局電波部電波政策課  
担当：高橋周波数調整官、小林専門職、  
松本政策係長、松元第一計画係長、藤田官  
電話：（代表）03-5253-5111 [内線 5875]  
電話：（直通）03-5253-5875  
FAX：03-5253-5940  
E-mail：denpa.seisaku\_atmark\_ml.soumu.go.jp  
（スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。）



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11F  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)